

物事を始める
チャンスを
私は逃さない

全日本
ろうあ連盟
創立70周年
記念映画

咲む

題字：金澤翔子



Story [ストーリー]

看護師国家試験に合格したろうの女性の瑞月(みづき)は、就職活動で苦戦。そんな折、ある村の診療所で雇われる話が舞い込み、意気揚々と村にやってきた瑞月。しかし、採用を見送られることになり、落ち込む瑞月に役場から思わぬ仕事の紹介が…。村に住みながら懸命に取り組む瑞月だったが、様々な壁が瑞月を阻んでいく。相手を想っての行動が思わぬすれ違いを生み、そのわだかまりを解くこともできずに苦しんでいる大人たち。瑞月の起こす行動は、そんな大人たちを少しずつ変えていく。そして、村も大きく変わっていく…。



Commentary [コメンタリー]

全日本ろうあ連盟、初の製作映画『ゆずり葉』(2009年)は、上映会場750か所、上映回数1250回、動員40万人を突破し、各界から大きな反響を得た。前作から十年余り、国連障害者権利条約の批准を契機にろう者の言葉である「手話言語」が認知され、各地で手話言語条例が広がり、教育、司法、医療など、各分野で活躍するろう者も増え、ろう者や手話言語について社会の理解が進んでいる。しかし、「きこえない、きこえにくい」ということによる社会の障壁、差別、偏見はなくなったわけではなく、目まぐるしく変わる社会情勢による新たな問題も生まれ、課題は多く残っている。2017年に創立70周年を迎えた連盟は、きこえに関係なく様々な人々が共生していく社会を目指し、再び映画製作に挑戦した。映画『咲む(えむ)』は、一人の若きろうの女性を通して、喜びや葛藤の中で生き、

様々な障壁を乗り越えていく姿から、「ろう者」とは「きこえない」とは何かということ、そして、「手話言語」は魅力的で素晴らしい言葉であること、ろう者独自の文化を市民に広く伝え、ろうの子どもたち、また若いろう者、家族等に幅広く夢を与えていくことをコンセプトに製作した。脚本・監督は『ゆずり葉』に続き早瀬憲太郎。これまでの経験を活かし、きこえる俳優・スタッフと見事に連携し、新たなエンターテインメントを創りあげた。主人公の瑞月役を、NHK「中学生日記」に出演した藤田菜々子(ろう者)が熟演。彼女を見守る家族に高島良宏、鈴まみのろう俳優。村で瑞月を迎えるのは、島かおり、丘みつ子、佐藤蟻次郎など素晴らしい俳優陣。盲ろう者やほかの障害のある人たちも出演する映画『咲む』は、観る人すべての人を笑顔にする。



藤田 菜々子 島 かおり 赤塚 真人 宮下 順子 田中 康寛 高島 良宏 鈴 まみ 山中 蓮媛 伊是名 夏子 佐藤 蟻次郎 丘 みつ子

脚本・翻訳・監督：早瀬憲太郎 製作総指揮：石野高志三郎 プロデューサー：久松三二 新井英夫 音楽：小林洋平 撮影：猪本雅三(J.S.C) 照明：奥村誠 録音：郡弘道 美術：津留啓亮 装飾：平川泰光 編集：山崎祥 スクリプター：吉田久美子 ラインプロデューサー：武田千明 制作担当：富田政男 衣装：宮本まき江 ヘアメイク：オオクボエミコ 制作プロダクション：株式会社ターゲット アドバイザー：山本おさむ 中橋真紀人 手話言語監修：高塚登 木村晴美 【2020年/115分/日本手話言語/日本語字幕/音声ガイド(UDcast対応)】



映画に関するお問い合わせ >>> 一般財団法人全日本ろうあ連盟
〒162-0801 東京都新宿区山吹町130 SKビル8階 E-mail: movie@jfd.or.jp
TEL:03-3268-8847 FAX:03-3267-3445 URL: https://www.emu-movie.jp

UDcast対応



2021年10月10日(日) 市原市市民会館 小ホール

上映時間 ● 【午前の部】10:30~12:30 (開場10:00)
【午後の部】14:00~16:00 (開場13:30)

入場料 ● 大人(高校生以上) 1200円 小中学生 500円

<お申し込み・お問い合わせ>

「咲む」市原市上映会実行委員会事務局 (TEL)080-6929-5039 (FAX)0436-22-8890
(mail) hagi29.29.toki@gmail.com

主催：千葉県上映推進委員会 (社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会・全国手話通訳問題研究会千葉県支部・千葉県手話サークル連絡協議会)
主管：市原市上映会実行委員会 (市原市ろうあ協会・全国手話通訳問題研究会千葉支部市原班・市原市手話サークル根の会・市原市手話サークルすみれ)
後援：市原市・市原市教育委員会・社会福祉法人市原市社会福祉協議会